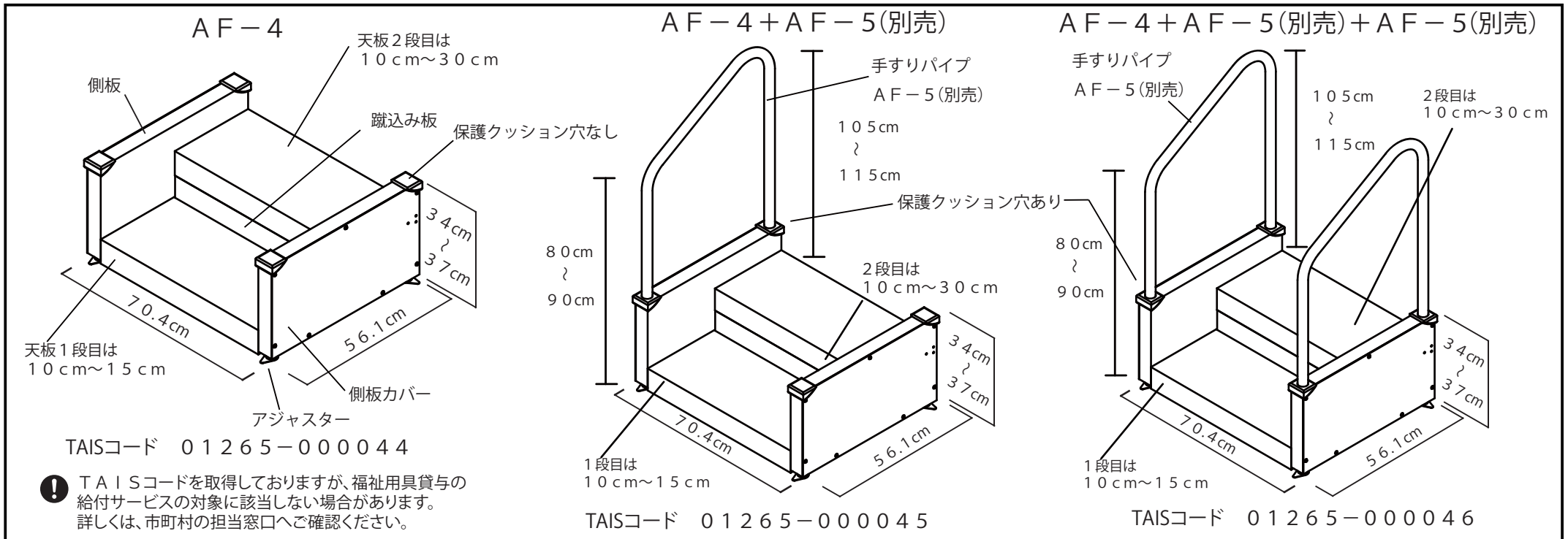
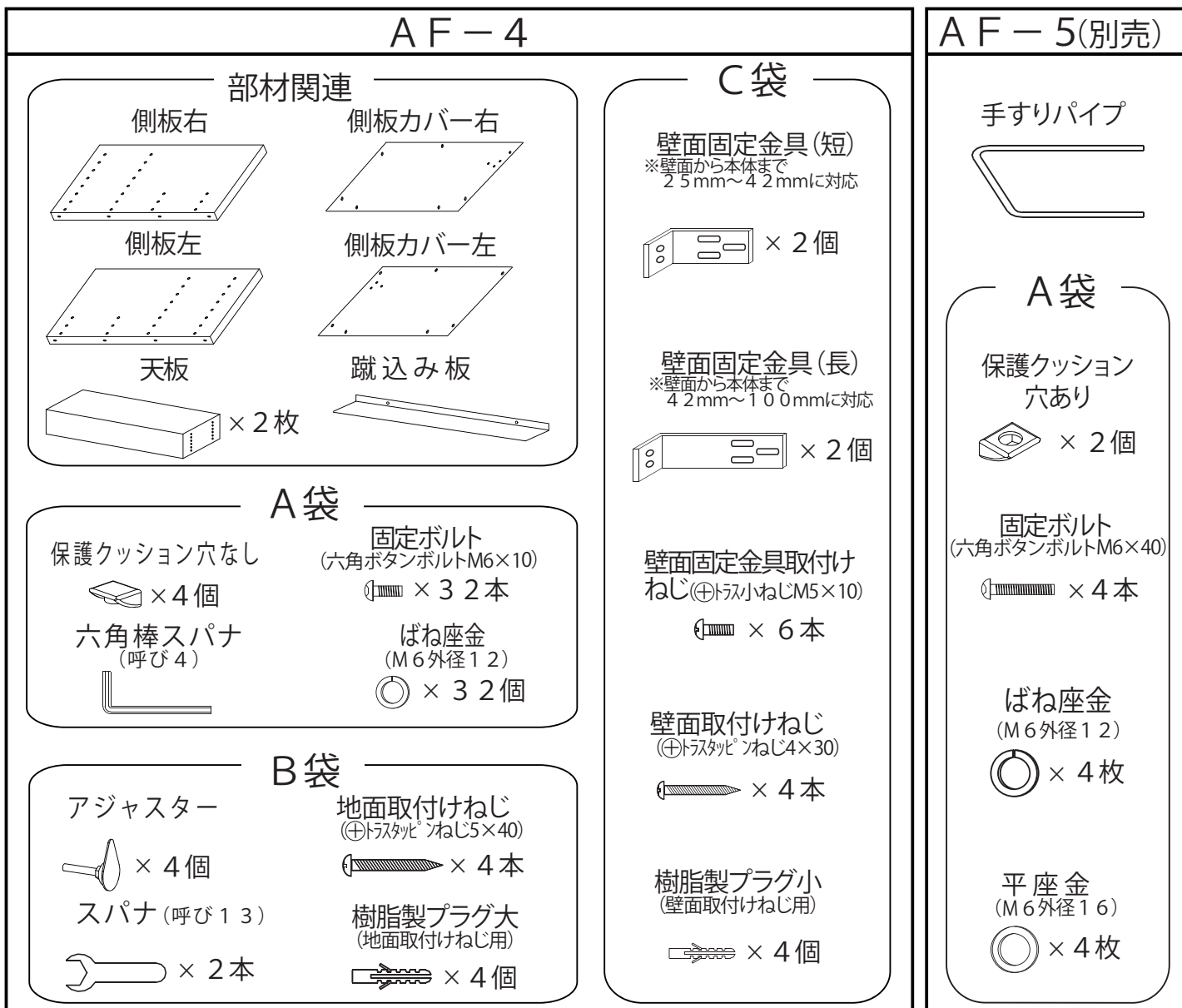
高さ調整式踏み台　取扱説明書

品番　ＡＦ－４　商品コード０１０－８８９４
　　　ＡＦ－５　　　　　　０１０－８８９５

このたびは「高さ調整式踏み台」をお買い求めいただき、ありがとうございます。この商品は高さが調整できる踏み台です。この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

①各部の名称

梱包内容

梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店もしくは弊社までお申し出ください。

この取扱説明書には下記のマークを付けています。

- ⚠ 拡大損害が予想される事項
- 🚫 禁止行為
- ❗ 必ず行う
- おすすめしたい項目

●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
●この説明書は保証書を兼用しています。大切に保管してください。
●本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

■もくじ■

②安全上のご注意

●使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく使用してください。
●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告（けいこく）　重大な事故の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
禁止	●ねじなど必要な部品を省かない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
禁止	●改造、加工は絶対にしない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
強制	●設置後、ガタツキ、ねじの緩み、締め忘れがないことを確認する。	重大な事故や器具損傷の原因となる。

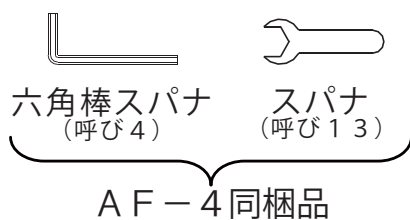
注意（ちゅうい）　ケガや器具損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
禁止	●天板上で飛んだり跳ねたりしない。	器具損傷の原因になる。
禁止	●高所からの落下など強い衝撃を与えない。	器具損傷の原因になる。
禁止	●取扱説明書に記載されていない工具は使用しない。	器具損傷の原因になる。
禁止	●火気を近づけない。	変形変色、器具損傷の原因になる。
禁止	●室内では使用しない。	床等の変色、損傷の原因になる。

③組立方法

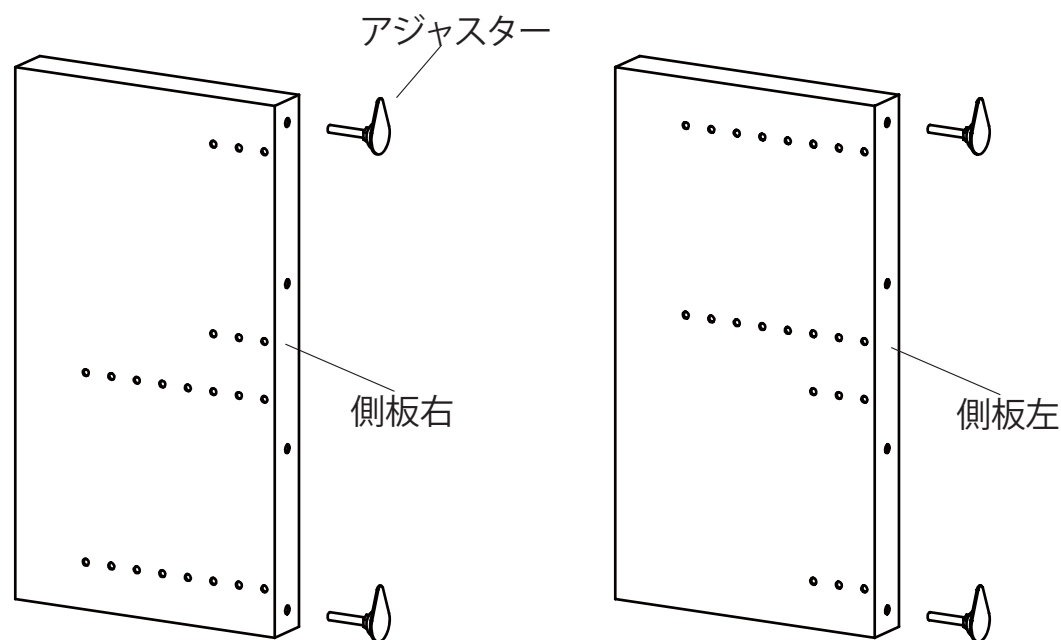
組立前の準備

当製品を組立てるには、⊕ドライバーと六角棒スパナ（呼び４）、スパナ（呼び１３）が必要です。

⊕ドライバー

必ず手順を守り組立てください。

手すりパイプを利用の場合は、別売りのＡＦ－５が１本もしくは２本必要です。

AF−4の組立方法

1. 側板右及び側板左にアジャスターを取付けます。

③組立方法

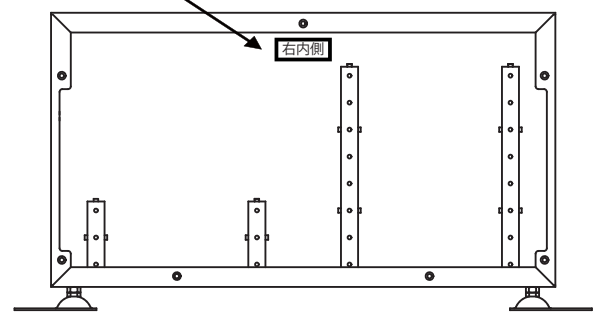
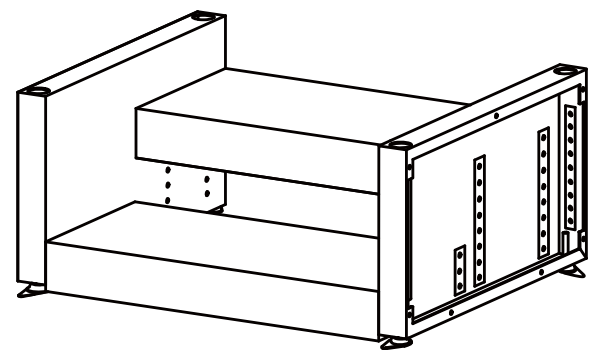
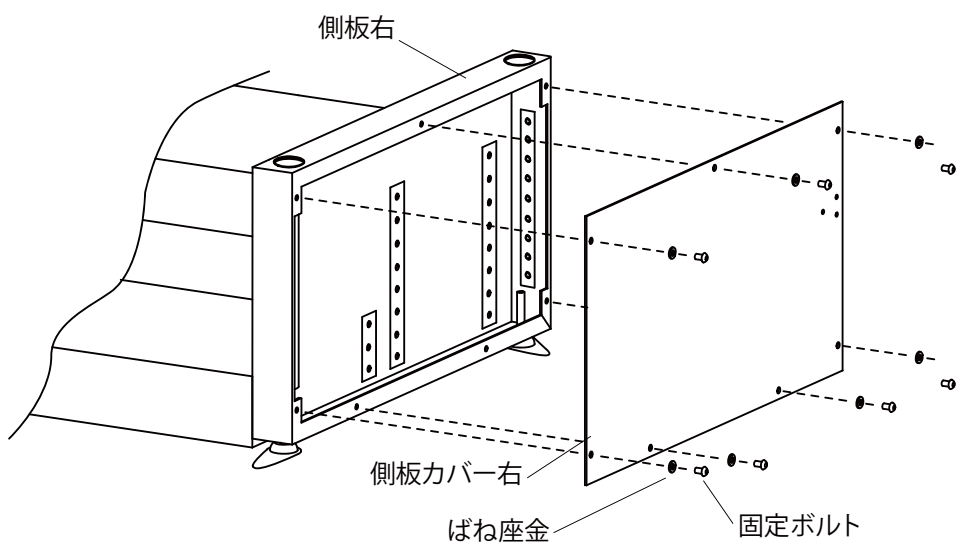
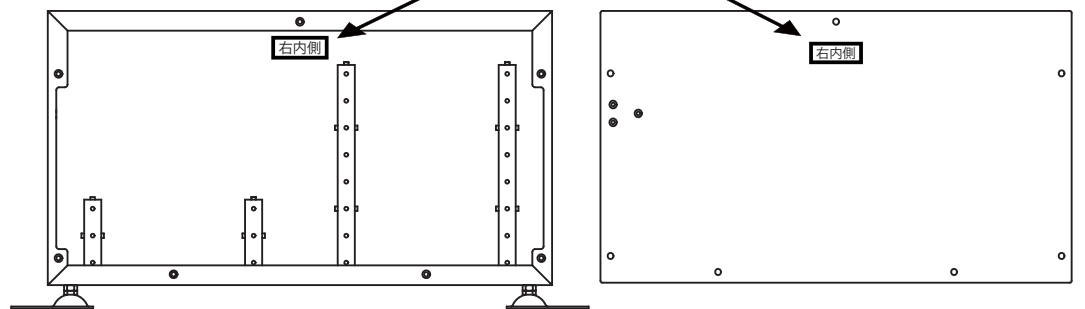
AF−4の組立方法

２. 側板右に天板を取付け、その後同様に側板左を取付けます。

２段目の天板裏の穴位置は内側に向けるようにしてください。

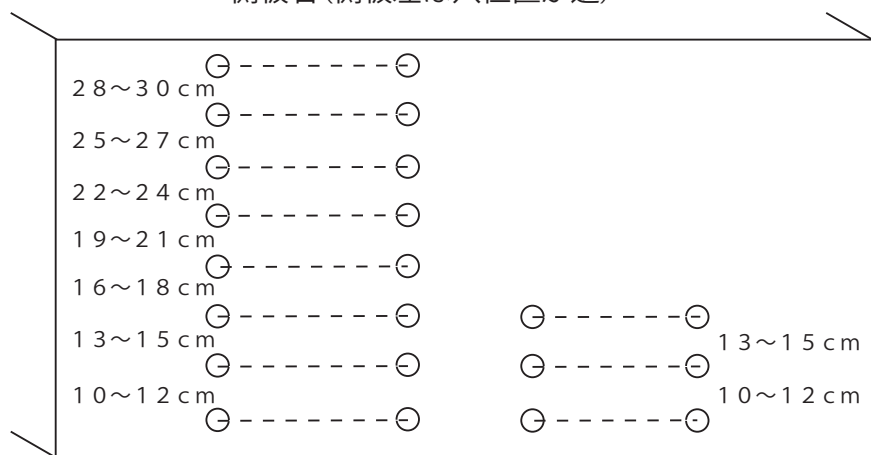
上図のように側板右の上に天板を置き、高さを決めて、固定ボルトとばね座金で天板の内側から側板右に六角棒スパナで締め付けて固定します。

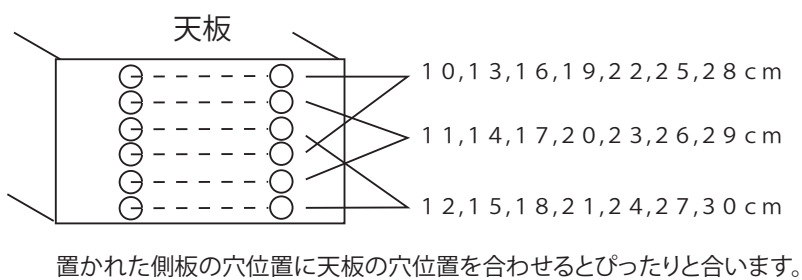
天板の高さの調整は下図を参照してください。

●側板には下記のように内側にシールが貼付されていますので、その部分を下に向けて置くと組立しやすくなります。

天板をもう片方の側板に取付けると下図のようになります。

３. 側板右に側板カバー右を取付け、その後同様に側板左に側板カバー左を取付けます。

●側板カバーには下記のように内側にシールが貼付されていますので、側板右と側板カバー右に貼付された「右内側」のシール同士を向かい合わせて取付けます。

天板高さの調整方法

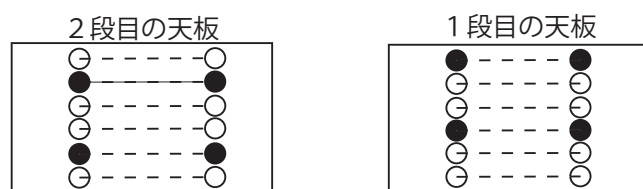
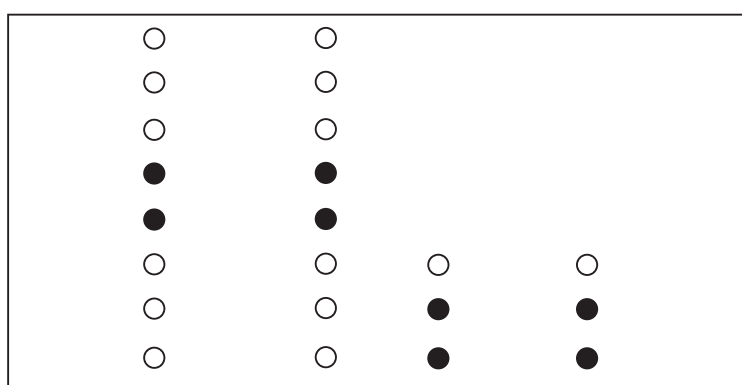
天板の高さは、側板と天板にあけてある穴の組合せにより調整します。

側板右（側板左は穴位置が逆）

28～30cm
25～27cm
22～24cm
19～21cm
16～18cm
13～15cm
10～12cm
13～15cm
10～12cm

高さ調整の目安（一例）			
縁側・上がり框高さ	２０ｃｍ	３０ｃｍ	４５ｃｍ
２段目天板	１０ｃｍ	２０ｃｍ	３０ｃｍ
１段目天板	１０ｃｍ	１０ｃｍ	１５ｃｍ

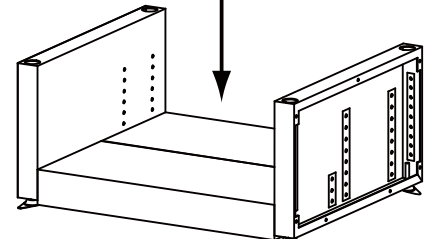
置かれた側板の穴位置に天板の穴位置を合わせるとぴったりと合います。

天板の1段目と2段目は１０ｃｍから１５ｃｍの間でフルフラットにできます。

組合せ参考例

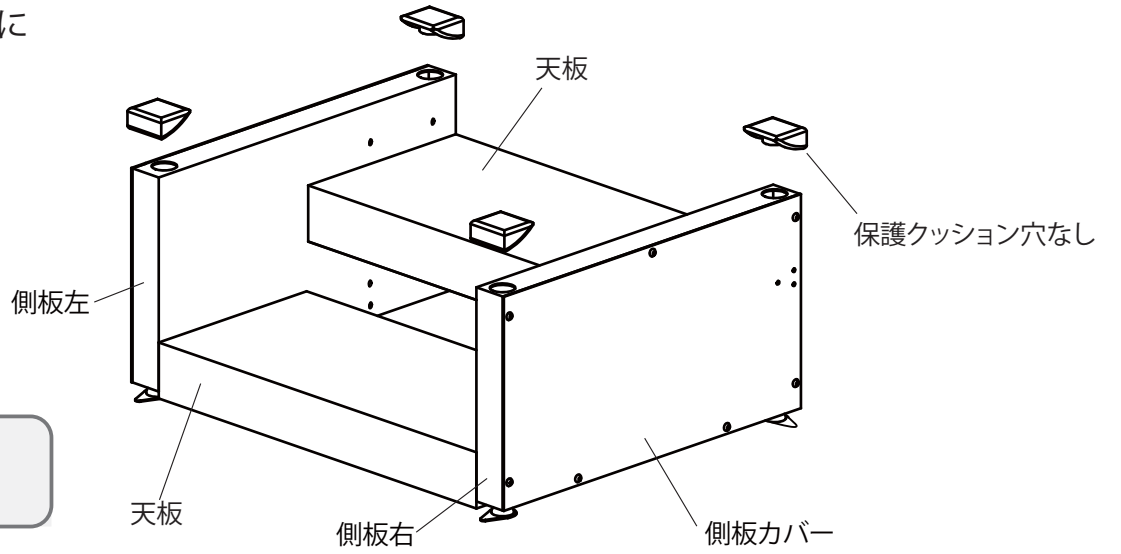
【例】２段目を２０ｃｍ、１段目を１０ｃｍに取付ける場合（縁側高さ３０ｃｍを想定）

２段目の天板

１段目の天板

● は六角穴付きボタンボルトで締め付ける部分です。

注意：側板及び天板を取付けるときは、それぞれ必ず４箇所ずつ取付けてください。

③組立方法

AF−4の組立方法

４．ＡＦ−４本体が組立て終わった時点で側板の手すり棒穴部分に
保護クッション穴なしを取付けます。

●保護クッション穴なしは手すり棒穴部分に押さえ込むように
はめ込めるときっちりと取付けられます。

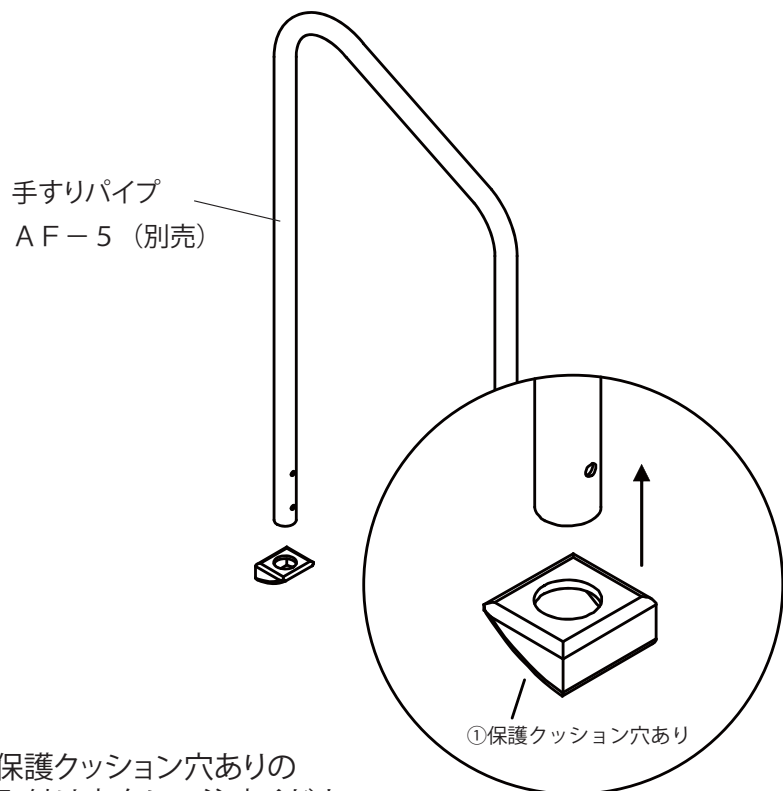
５．２段目の天板を２２ｃｍ以上に取付けている場合は、２段目の天板の裏側に蹴込み板を取付けます。

踏台を設置場所へ置いてください。
設置の際は以下の２点を確認し、壁面固定金具が使用できるかどうかを判断してください。
1）2）共にクリアしている場合、壁面固定金具を使用できます。
1）壁面から側板までの寸法が２５～１００mmの範囲内であること。
2）壁面が木製下地の場合、壁面固定金具(短)又は(長)の取付け位置に下地があること。

壁面固定金具が使用でき、壁面と床面の６ヶ所で固定する場合　…　６ページ手順Aへ
壁面固定金具が使用できず、床面だけの４ヶ所で固定する場合　…　６ページ手順Bへ

AF−5追加の組立方法　・・・　AF−5(別売)が必要です。

１．手すりパイプに保護クッション穴ありを取付けます。

手すりパイプ
ＡＦ−５（別売）

①保護クッション穴あり

保護クッション穴ありの
取付け方向にご注意ください。

①～④の部材は、手すりパイプＡＦ−５（別売）に
同梱されています。

２．手すりパイプを側板に取付けます。

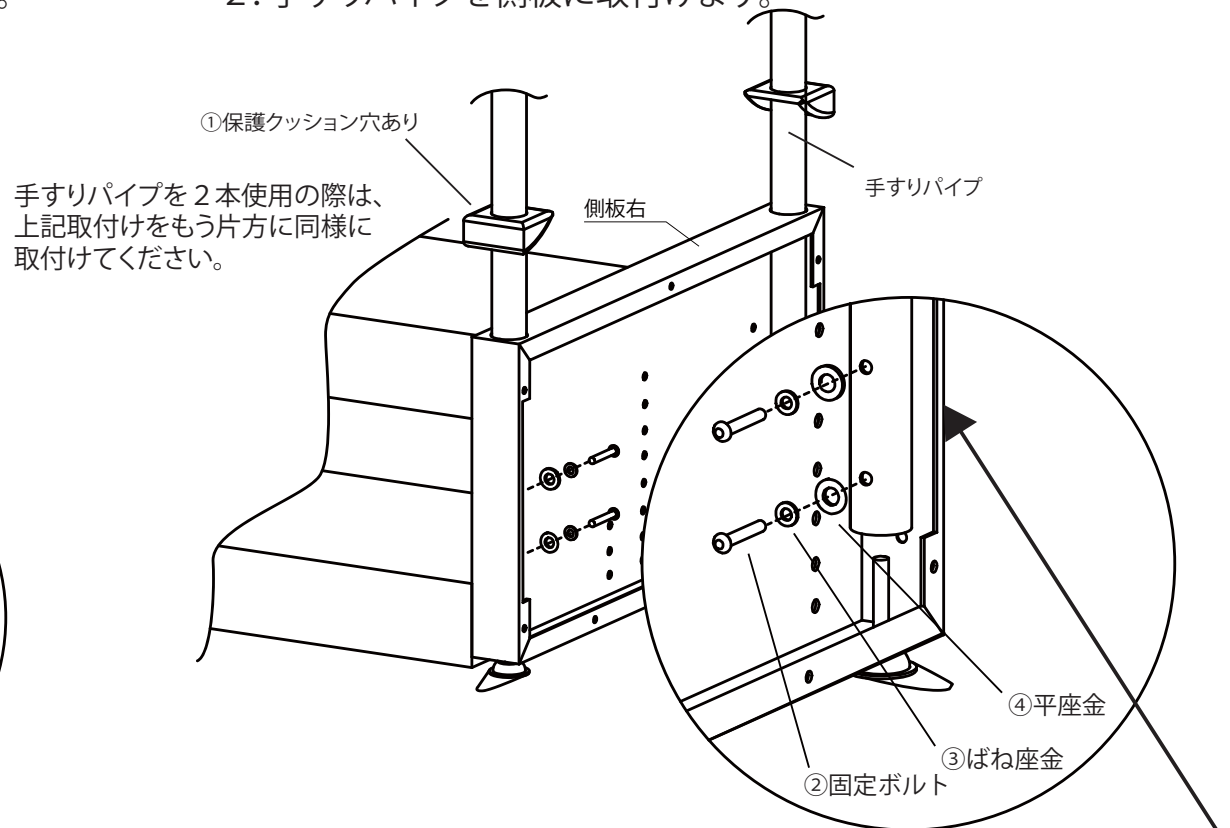
①保護クッション穴あり

手すりパイプを２本使用の際は、
上記取付けをもう片方に同様に
取付けてください。

側板右

手すりパイプ

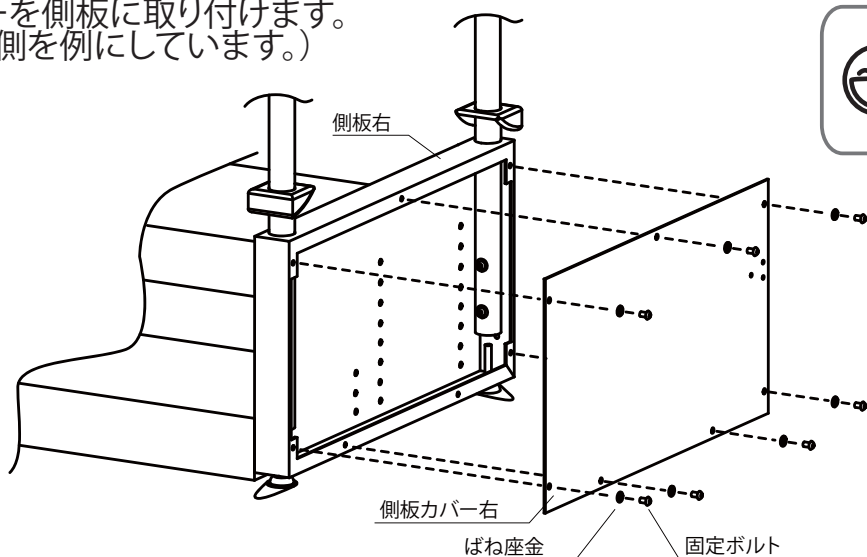
④平座金

③ばね座金

②固定ボルト

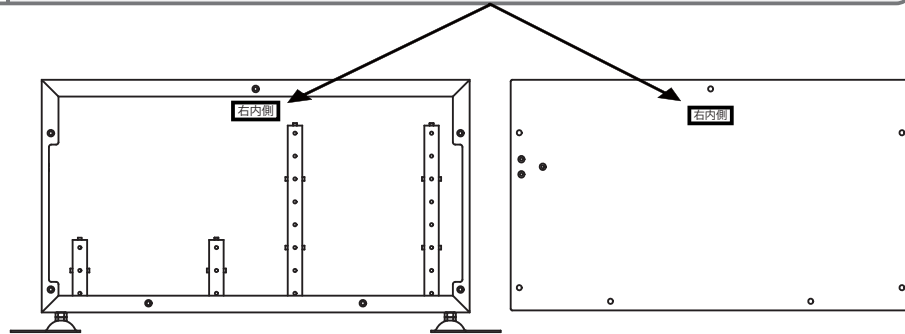
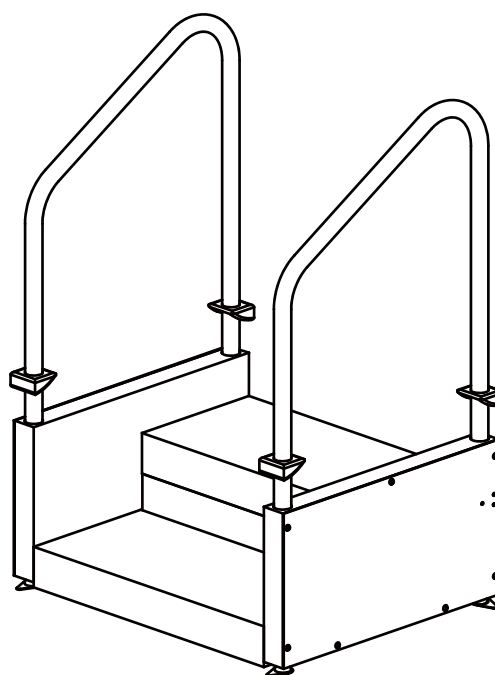
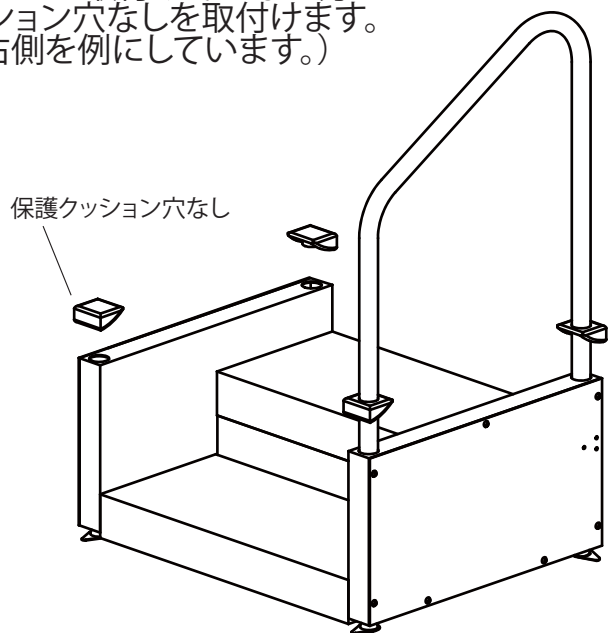
●下の拡大図を見ると、側板の切り欠き部分から固定ボルトが手すりパイプを通るところが見えますので取付けやすくなります。

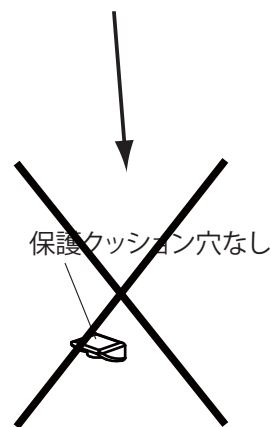
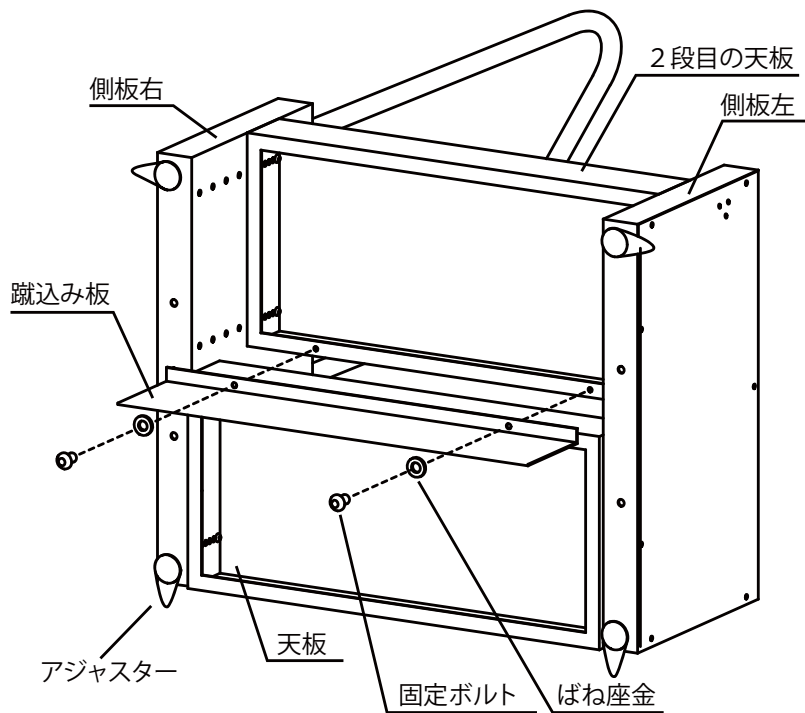
③組立方法

AF−5追加の組立方法　・・・　AF−5（別売）が必要です。

3. 側板カバーを側板に取り付けます。
（下図は右側を例にしています。）

側板右
側板カバー右
ばね座金
固定ボルト

●側板カバーには下記のように内側にシールが貼付されていますので、側板右と側板カバー右に貼付された「右内側」のシール同士を向かい合わせて取付けます。

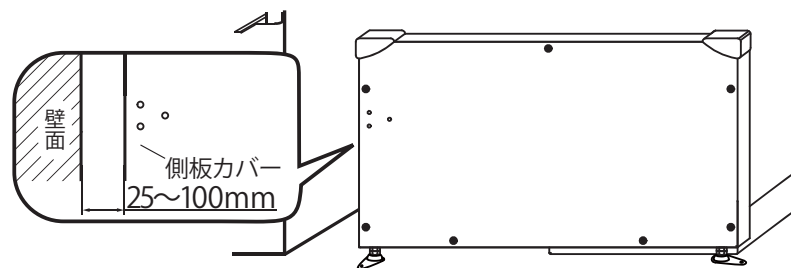
右内側
右内側

4. 手すりパイプを取付けていない方に
保護クッション穴なしを取付けます。
（下図は右側を例にしています。）

保護クッション穴なし

手すりパイプを２本使用の際は、保護クッション穴なしは必要ありません。

保護クッション穴なし

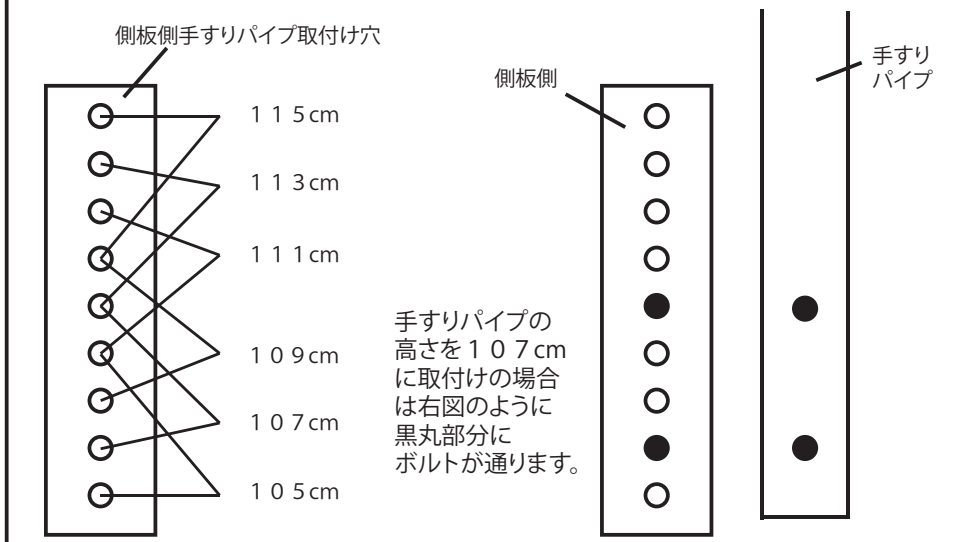
5. ２段目の天板を２２ｃｍ以上に取付けている場合は、２段目の天板の裏側に蹴込み板を取付けます。

踏台を設置場所へ置いてください。
設置の際は以下の２点を確認し、壁面固定金具が使用できるかどうかを判断してください。
1）2）共にクリアしている場合、壁面固定金具を使用できます。
1）壁面から側板までの寸法が２５～１００mmの範囲内であること。
2）壁面が木製下地の場合、壁面固定金具(短)又は(長)の取付け位置に下地があること。

固定方法により使用する部材が異なります。組立の前に必ずご確認ください。

壁面
側板カバー
25～100mm

壁面固定金具が使用でき、壁面と床面の6ヶ所で固定する場合	…	6ページ手順Aへ
壁面固定金具が使用できず、床面だけの4ヶ所で固定する場合	…	6ページ手順Bへ

手すりパイプ高さの調整方法

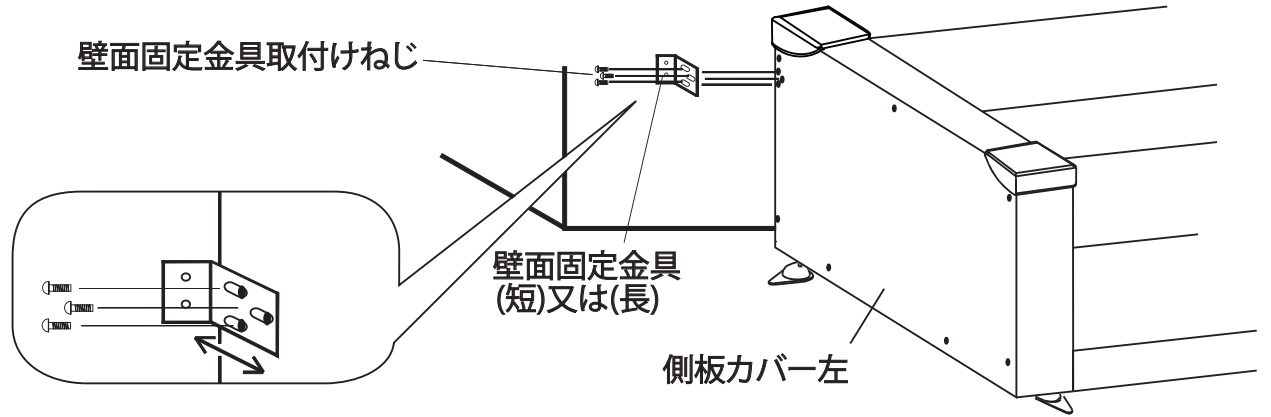
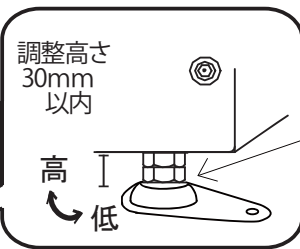
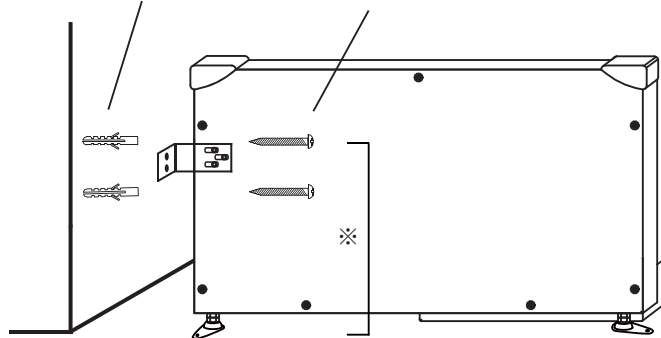
手すりは高さ調整が可能です。
右記の手すりパイプの高さ調整方法をご参照ください。

④設置方法

手順A … 壁面固定金具が使用でき､壁面と床面の6箇所で固定する場合

1．壁面固定金具(短)又は(長)２個を側板カバーに壁面固定金具取付けねじで仮止めしてください。(スライド出来る程度)

※壁面から側板までの寸法が

２５～４２mm　壁面固定金具(短)
４２～１００mm 壁面固定金具(長)

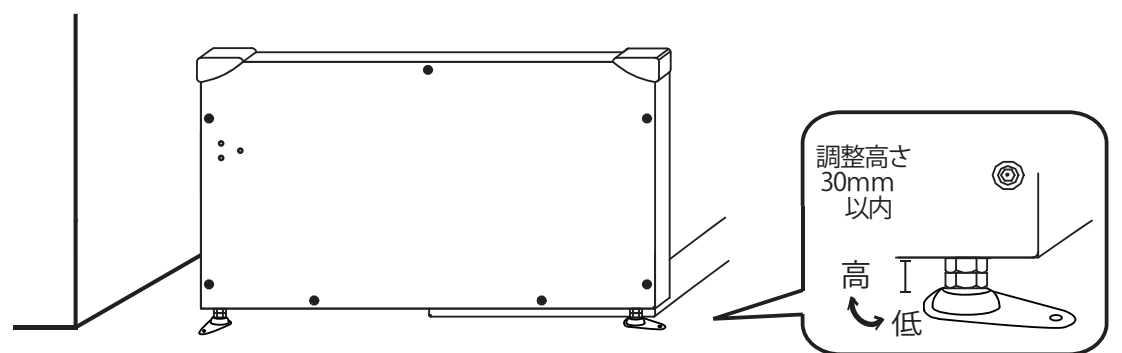
を使用してください。

2．壁面がコンクリートの場合は樹脂製プラグ小を取付けて壁面固定ねじで壁面固定金具(短)又は(長)２個を取付けてください。
壁面が木の場合は、壁面固定ねじで取付けてください。

ガタツキがある場合は、アジャスター下のナットを回して調整してください。

⚠アジャスターを出しすぎますと、不安定になり危険です。
調整高さは最大３０mmまでにしてください。

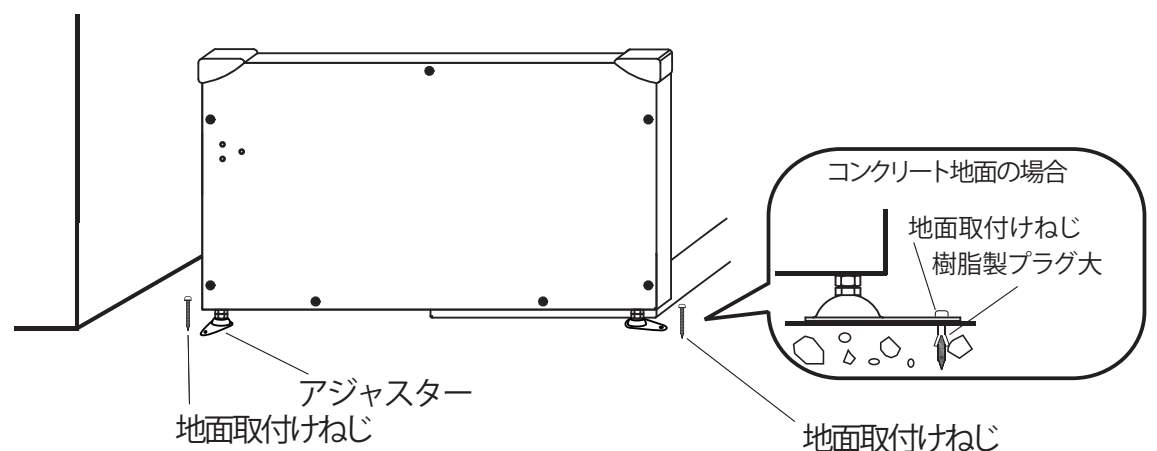
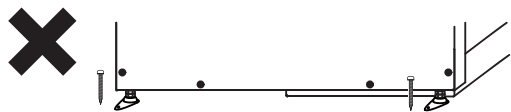
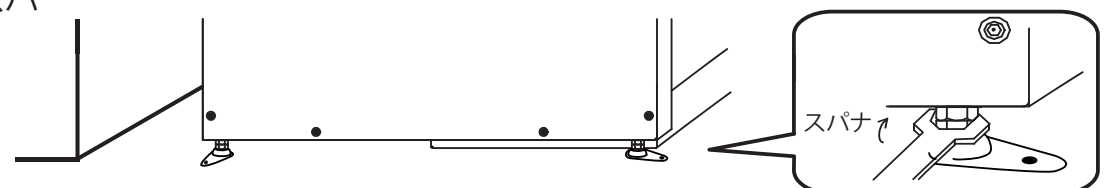
※床面から壁面固定金具天端までは２３８～２６８mmとなります。(アジャスターで調整が３０mmできます)

手順B … 壁面固定金具が使用できず､床面だけの4箇所で固定する場合

1．踏み台を設置場所に戻し、ガタツキがある場合は、アジャスターの下のナットを回して調整してください。

⚠アジャスターを出しすぎますと、不安定になり危険です。
調整高さは最大３０mmまでにしてください。

2．地面固定金具を地面取付けねじでしっかり固定してください。
コンクリート地面の場合は、アジャスターのねじ穴と同じ位置にφ８深さ４５mmの下穴をあけ、樹脂製プラグ大を打ち込み、地面取付けねじで取付けてください。

⚠地面固定金具は、必ず前後で違う方向に固定してください。
同じ方向に固定しないでください。

コンクリート地面の場合
地面取付けねじ
樹脂製プラグ大
アジャスター
地面取付けねじ
地面取付けねじ

3．地面固定金具の方向を決め、アジャスターの下のナット部を付属のスパナで固定したままで上のナットをもう片方のスパナで締め付けて踏み台を固定してください。

⑤使用上のご注意

●使用前にこの「使用上のご注意」をよくお読みの上、正しく使用してください。

警告（けいこく）　重大な事故の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
禁止	●子供の遊具として使用しない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
禁止	●海外では使用しない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
禁止	●本来の使用目的以外では使用しない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。

注意（ちゅうい）　ケガや器具損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
禁止	●手すりにぶらさがったりもたれたりしない。	器具損傷・転等の原因になる。
禁止	●手すりや踏み台に油などが付着していた場合、速やかにふき取る。	転倒の原因となる。

⑥お手入れ方法

●使用前にこの「お手入れ方法」をよくお読みの上、正しく使用してください。

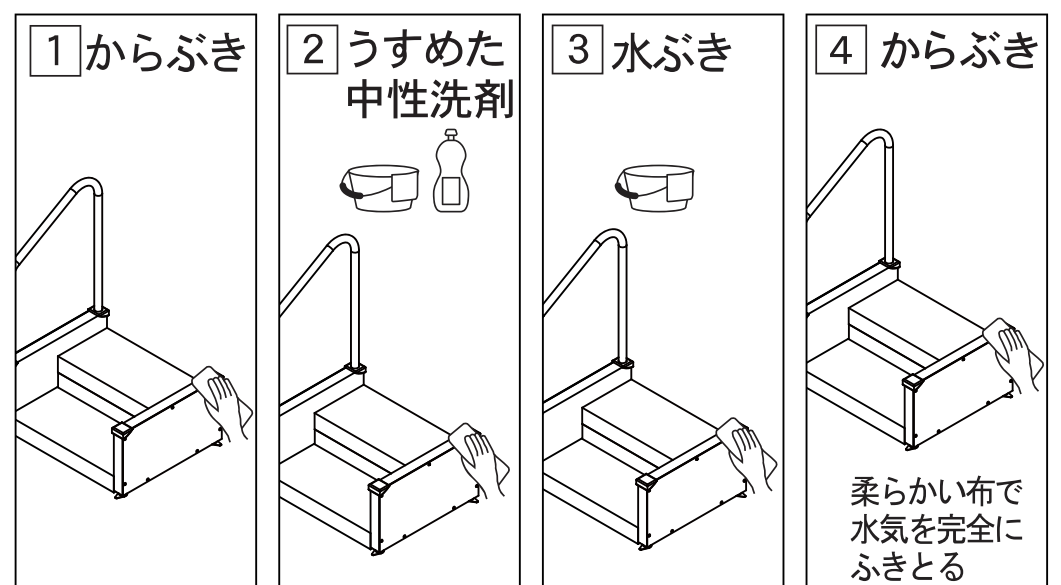
注意（ちゅうい）　ケガや器具損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
禁止	●酸性、アルカリ性洗剤は使用しない。	変形変色の原因となる。
禁止	●シンナーやベンジン等の有機溶剤は使用しない。	変形変色の原因となる。
禁止	●クレンザー、磨き粉、ナイロンたわし等は使用しない。	傷がつく原因となる。
指示	●定期的にガタツキ、ねじの緩み、締め忘れ、部品の破損、その他異常がないか点検する。	ケガや器具損傷の原因となる。

■普段のお手入れ方法

1. やわらかいでからぶきする。　図1
2. 汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませたやわらかい布で拭く。　図2
3. 洗剤が残らないように水ぶきする。　図3
4. 最後にやわらかい布で水気を完全に拭きとる。図4

お手入れに次のものは使わないでください。

✖酸性やアルカリ性の洗剤（トイレ用洗剤や住宅用洗剤など）
✖シンナーやベンジンなどの有機溶剤
✖クレンザーや磨き粉
✖ナイロンたわし

●漬け置き洗いはしない。変質、変形、変色の原因となる。

●塩素系洗剤での清掃を行う場合は、濃度を０.１％（1000mlの水に対し1ml）以下とし、やわらかい布に含ました後、固く絞り、手早くふく。また洗剤が１箇所に溜まらないように注意する。

■点検

●定期的に点検を行い、ガタツキ、ねじの緩み、閉め忘れや破損、その他異常がないか確認する。

●異常があった場合は、直ちに使用を中止し、納入業者へご相談ください。

⑦保証規定

■保証期間：お買い上げ日より１年

この保証規定は、故障や欠陥が発生した場合に、お買い上げ後１年以内であれば、無償修理または交換をお約束するものです。

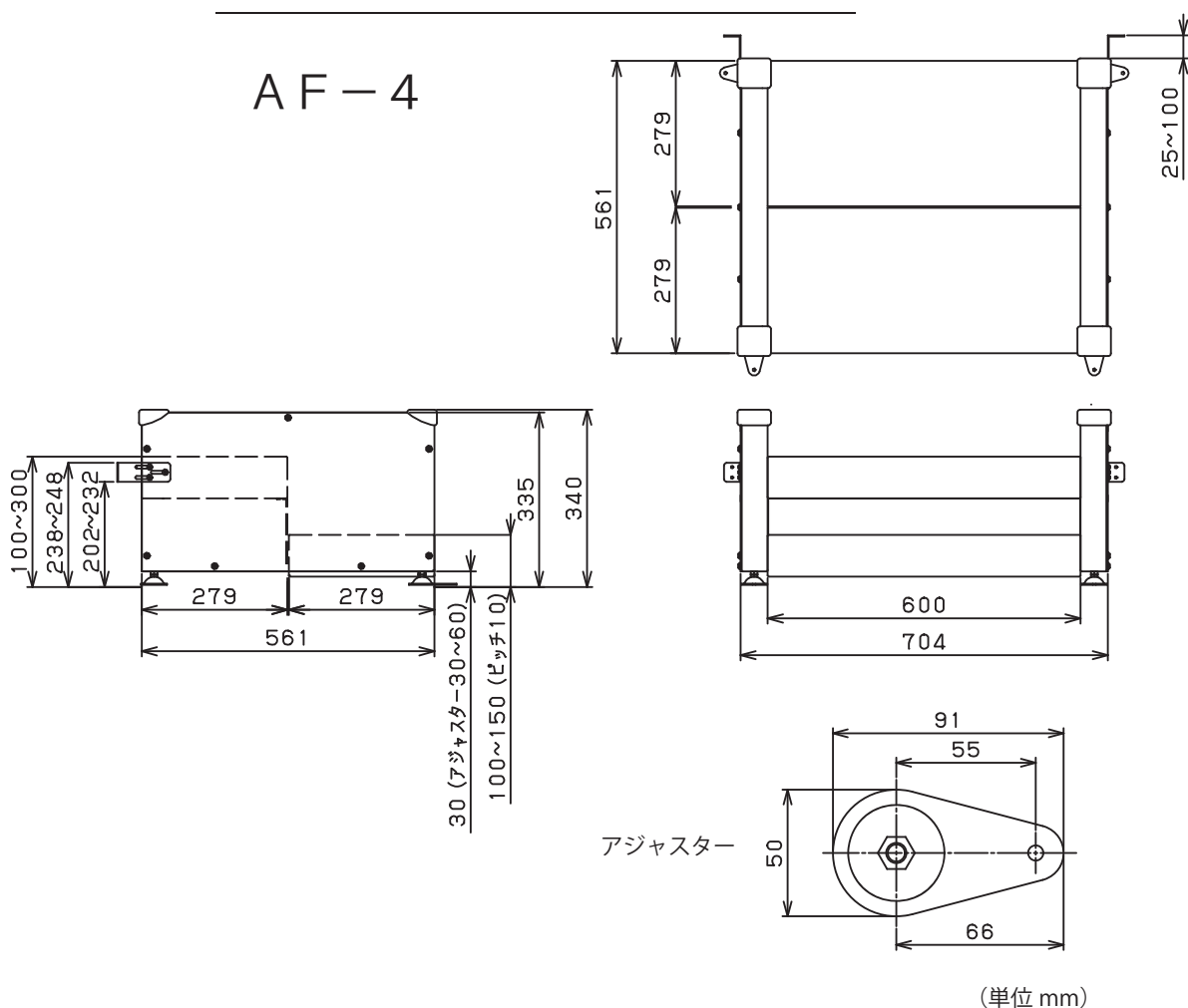
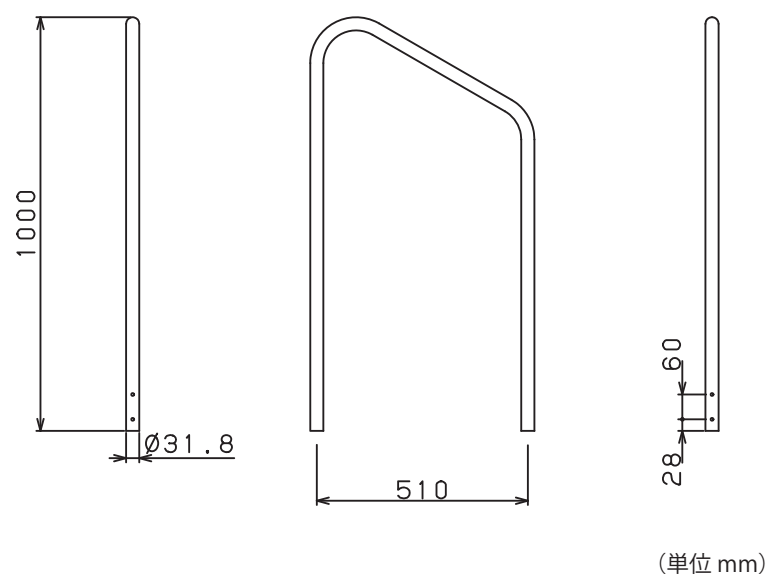
ただし下記の場合は保証期間内においても有償修理となります。
（１）本書記載以外の使用や禁止行為などに起因するもの。
（２）火災、地震、水害などの天災地変ならびに事故等外部要因に起因するもの。
（３）お買い上げ後の落下、輸送による損傷。
（４）使用による外観や本体各部の消耗およびキズ。
（５）リサイクル業者や使用者などによる再販など、当社の責任範囲を超える場合など。
（６）日本国外での使用。
（７）当社もしくは当社の指定した修理事業者など以外による修理など。
（８）本書の提示のない場合。
（９）組立不備による損傷及び不具合。
（10）納入業者名、ご購入日を明記されていない場合。

納入業者名：

ご購入日　：　　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

⑧基本仕様

品名：ＡＦ－４　高さ調整式踏み台
材質：本体　スチール
　　　保護クッション穴なし　樹脂
　　　ねじ等　ステンレス製
性能：天板すべり止め仕様、高さ調整式
重量：２５ｋｇ
原産国：台湾
耐荷重：１００ｋｇ（静荷重）
寸法：下記参照

品名：ＡＦ－５　高さ調整式踏み台手すりパイプ
材質：手すりパイプ　スチール
　　　保護クッション穴あり　樹脂
　　　ねじ等　ステンレス製
性能：手すり高さ調整式
重量：３.２ｋｇ
原産国：台湾
寸法：下記参照

マツ六株式会社
〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号
TEL 06-6774-2255 http://www.mazroc.co.jp